

# 令和7年度 「地域連携推進会議」の実施について

## 1 日時

令和7年11月10日（木）15：00～16：30

## 2 場所

コロニーにいがた白岩の里 管理棟 第一会議室

## 3 出席者

所属	地域連携推進員
コロニーにいがた白岩の里 高齢期更生部	利用者 小原和之
アカシア会	会長 林 和弘
寺泊地区民生委員・児童委員協議会	地区会長 米谷 勝
港町町内会	町内会長 渡辺 真一
長岡市立寺泊小学校	校長 小林 剛
越路ハイム地域生活支援センター	相談支援専門員 五十嵐 裕美
地域包括支援センターわしま・てらどまり	相談員 筒井 志帆
長岡市福祉保健部福祉課障害支援係	係長 小黒 恵美
	主事 小池 茉央
事務局	
所長	堀池 愛子
児童部長	和田 裕
成人部長	上山 亨弘
高齢期更生・重複更生部長	桑原 恵子
総務課長	塚越 強
企画調整・事業推進室長	石黒 元太郎
企画調整・事業推進室	加野 美里
企画調整・事業推進室	宮下 友樹

## 4 議題

### (1) コロニーにいがた白岩の里 運営状況等について

#### ア コロニーにいがた白岩の里 運営方針及び組織重点事項

コロニーにいがた白岩の里が開設された当時の障害福祉分野の状況、歴史等を理解していただくため、動画を視聴し、説明をさせていただきました。

その上で、現在の施設の運営方針や組織重点事項の説明を行いました。

#### イ 当施設の今後の取り組みと求められる役割・機能

当施設の今後の取り組みと求められる役割・機能について説明を行いました。

コロニーにいがた白岩の里が持つべき機能の一つとして強度行動障害のある方の支援があります。そのため、強度行動障害について概要とコロニーにいがた白岩の里でのご利用者の生活や支援の状況も含めて具体的に説明を行いました。

#### 【地域連携推進員からの質問】

- ・コロニーにいがた白岩の里にはどのくらい強度行動障害の方がいるのか？
- 強度行動障害と認定されるものではないが、指標の一つとして重度障害者支援加算があるため、加算対象者について説明を行いました。

## ウ 意思決定支援・地域生活等への移行

意思決定支援の概要とコロニーにいがた白岩の里で行っている取り組みについて説明を行いました。

利用者の声として、高齢期更生部の利用者ご本人から、コロニーにいがた白岩の里での生活や、今後の生活についての希望、高齢者施設への移行についてお話をいただきました。

### (2) 地域と施設の今後の連携について

地域の方と施設や利用者がお互いを知るためにできること、地域に対して施設ができることについて地域連携推進員と意見交換を行いました。

#### 【地域連携推進員からの意見】

- ・フェスティバル白岩のチラシを町内で配布した際に、昔運動会に参加し、楽しかったという声を聞いた。
- ・地域には、支援が必要と思われる高齢者も多くいると感じている。障害者施設や障害者へ支援は、民生委員も含め、地域の見守りにも共通する部分があると思う。そのような人たちと施設で意見交換や共有をする機会があるといい。
- ・保育園や高齢者施設と一緒に交流の機会を作り、お互いを知ることができるといい。
- ・他施設で実施している行事を見学する、地域で実施している集会やイベントを体験できるよう地域包括支援センターがパイプ役となることができるのではないかな。
- ・学校での教育活動も限られた時間内での実施をしている中、何ができるかと考えていた。子どもたちが施設訪問をし、地域にコロニーのような施設があることを知る活動が検討できるとよい。

以上